

公益財団法人 九州交響楽団
2019年度〔令和元年度〕
事業報告書

概 要

- 公益財団法人九州交響楽団は、昨年5月に改元を迎えた2019年度も国及び福岡県、福岡市、北九州市をはじめ、地方公共団体、NHK福岡放送局、経済界、地域の人々の助成を得て、福岡県を中心に「公益目的事業」としてクラシック音楽文化の向上と発展のため、さまざまな演奏活動を実施した。
- 具体的な演奏活動としては、幅広い音楽ファンのニーズに応えるべく企画・プログラミングして開催する<主催公演>と、企業、鑑賞団体、劇場、音楽事務所、学校などから演奏依頼を受け出演する<依頼公演>を開催した。
- <主催公演>では、福岡市内で「定期演奏会」「天神でクラシック」「名曲・午後のオーケストラ」シリーズや「第九公演」「ニューイヤーコンサート2020」「三大交響曲の夕べ」などコアなクラシック音楽ファンから一般の市民までが楽しめる公演を企画、実施した。北九州市に於いても同様に市民の皆さまに楽しんで頂くため「北九州定期演奏会」「ニューイヤーコンサート2020」「第九公演」を実施した。
- <依頼公演>では依頼者のご要望に応え、福岡県内のみならず県外に於いてもクラシックからポピュラーまで、さまざまなジャンルのコンサートに出演した。
- なお、小編成の<室内楽公演>もオーケストラ活動に支障のない範囲で実施した。さらに高校生を対象とした<移動音楽教室>も実施した。
- 一方、「公益目的事業」のほか、コンサート会場で「収益事業」としてCDの発売・販売も行った。
- 2020年1月、中華人民共和国の武漢市に端を発する新型コロナウイルス感染拡大により世界的なパンデミックが発生し、日本においても感染拡大防止対策による様々な自粛要請が政府より発出された。このため当楽団においても2月15日の主催公演を最後に、それ以降の主催公演4公演（「第383回定期公演」、16年ぶりに予定していた「東京公演」、内容をリニューアルした「九響・春の子どもコンサート」、新企画の「吹奏楽ジョイントコンサート」）ならびに3つの依頼公演を中止せざるを得ない状況となった。

主催公演について

- [1] 定期演奏会 10公演（入場者数：10,305名）
（1）定期演奏会 8公演（入場者数：9,316名）

(2) 北九州定期演奏会 2公演 (入場者数：989名)

定期演奏会としては、アクロス福岡で「定期演奏会」8公演と、北九州市で「北九州定期演奏会」2公演の計10公演を実施した。2020年3月の第383回定期公演は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

アクロス福岡開催の「定期演奏会」は、昨年4～5月にかけてアクロス福岡シンフォニーホールの改修工事が行われたため、7月がシーズン開始となったが、小泉和裕音楽監督の下、九州のクラシック音楽をリードするプロのオーケストラとして、九州では取り上げることのなかった作品やアジア出身の指揮者をはじめ世界各地から傑出した指揮者やソリストの招聘に努め、芸術性の高い音楽を市民の皆さまに提供した。

具体的には、音楽監督就任7年目となった小泉監督が昨年度に引き続きマーラーとブルックナーの大作を採り上げた。また、ベルリオーズ没後150年を記念して交響曲「イタリアのハロルド」を当楽団桂冠コンサートマスター豊嶋泰嗣の演奏により披露した。

アジア系アーティストを積極的に起用する方針のもと、数々の受賞歴を持つシンガポール出身のダレル・アンを招聘、ラヴェルやフォーレといったフランス音楽のエスプリをお届けした。さらに定期公演初登場の指揮者レーニンガーによるラテン系作品の演奏や同じく初登場のブルガリア出身、ミラノフによるプロコフィエフ作品を披露した。

2019年度注目すべき定期公演としては、ロシアの巨匠ポリャンスキーが初めて我が国のオーケストラ指揮台に上がり、クリスマスシーズンにお得意のチャイコフスキーをお届けし、大きな感動を与えた。

「北九州定期演奏会」は、福岡県北東部のクラシック音楽の発展・普及を目的として2公演を開催、4月公演は響ホールに於いて川瀬賢太郎指揮の下、北九州市出身の注目のヴァイオリニスト中村太地をソリストに迎え、ショスタコーヴィチの名作を披露した。9月公演は北九州芸術劇場にて尾高忠明指揮により、同じく北九州市出身で世界的に活躍の場を広げているヴァイオリニストの南紫音が英国作品を演奏し好評を得た。

(1) 定期演奏会 8公演 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

第375回 2019年7月27日(土) 指揮＝小泉和裕(音楽監督)
アルト＝清水華澄、女声合唱＝九響合唱団 ほか
児童合唱＝久留米児童合唱団 ほか

< 小泉×九響マーラー第2弾！7年目開幕の夏「3番」 >
マーラー／交響曲 第3番 ニ短調

第376回 2019年8月30日(金) 指揮＝マルチェロ・レーニンガー
ギター＝ラファエル・アギーレ

< 熱き舞踊音楽選 ～スペイン vs アルゼンチン >

ファリャ／組曲「三角帽子」 第1番
ロドリーゴ／アランフェス協奏曲
バーンスタイン／管弦楽のためのディヴェルティメント
ヒナステラ／組曲「エスタンシア」

第377回 2019年9月20日（金） 指揮＝小泉和裕（音楽監督）

< 壮大なブルックナーの世界・荘厳な響き「7番」 >

ワーグナー／ジークフリート牧歌
ブルックナー／交響曲 第7番 ホ長調（ノヴァーク版）

第378回 2019年10月11日（金） 指揮＝広上淳一

ヴィオラ＝豊嶋泰嗣（桂冠コンサートマスター）

ピアノ＝ジャン・チャクムル

< ベルリオーズ没後150年～桂冠コンマス豊嶋のソロ・ヴィオラ >

ヴェルディ／歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲
ショパン／ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 作品11
ベルリオーズ／交響曲「イタリアのハロルド」 作品16

第379回 2019年11月22日（金） 指揮＝ダレル・アン

ソプラノ＝砂川涼子、バリトン＝青山貴

合唱：九響合唱団

< 俊英ダレル・アンのフランス音楽 >

ラヴェル／道化師の朝の歌
ラヴェル／組曲「マ・メール・ロワ」
ラヴェル／ボレロ
フォーレ／レクイエム ニ短調 作品48

第380回 2019年12月11日（水） 指揮＝ヴァレリー・ポリャンスキー

< 国内オケ初登場の巨匠ポリャンスキー～クリスマスに贈るチャイコフスキー >

チャイコフスキー／交響曲 第1番 ト短調 作品13 「冬の日の幻想」
チャイコフスキー／バレエ音楽「くるみ割り人形」 第2幕

第381回 2020年1月23日（木） 指揮＝小泉和裕（音楽監督）

ヴァイオリン＝扇谷泰朋（ソロコンサートマスター）

< 小泉のドヴォルザーク >

ドヴォルザーク／序曲 「謝肉祭」 作品 92

ドヴォルザーク／ヴァイオリン協奏曲 イ短調 作品 53

ドヴォルザーク／交響曲 第7番 ニ短調 作品 70

第382回 2020年2月7日(金) 指揮=ロッセン・ミラノフ

トランペット=エリック・オービエ

< 東欧の気鋭ミラノフのプロコフィエフ >

プロコフィエフ／組曲 「キージェ中尉」 作品 60

トマジ／トランペット協奏曲

プロコフィエフ／交響曲 第5番 変ロ長調 作品 100

(2) 北九州定期演奏会 2公演

第66回 2019年4月14日(日) 会場：北九州市立響ホール

指揮=川瀬賢太郎

ヴァイオリン=中村太地

グリムカ／歌劇 「ルスランとリュドミラ」序曲

ショスタコーヴィチ／ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 作品 77

芥川也寸志／弦楽のための三楽章「トリプティーク」

ショスタコーヴィチ／交響曲 第9番 変ホ長調 作品 70

第67回 2019年9月8日(日) 会場：北九州芸術劇場大ホール

指揮=尾高忠明

ヴァイオリン=南紫音

ウォルトン／戴冠式行進曲 「王冠」

ヴォーン・ウィリアムス／揚げひばり

エルガー／愛のあいさつ

ディーリアス／楽園への道 (T. ビーチャム編曲)

G. ウィリアムス／海のスケッチ

エルガー／行進曲集「威風堂々」 第1番、第4番

[2] 巡回演奏会 12公演 (入場者数：12,181名)

(1) 天神でクラシック 4公演 (入場者数：2,027名)

(2) 名曲・午後のオーケストラ 4公演 (入場者数：4,706名)

(3) その他 4公演 (入場者数：5,448名)

「天神でクラシック」には、進境著しい2人の若手指揮者、川瀬賢太郎と鈴木優人を

招聘。川瀬はショスタコーヴィチ作品を、鈴木は「イタリア」をテーマとした作品をお届けした。また、昨年秋に日本で開催されたラグビーワールドカップに因み、スポーツ関連の作品を集め、エッセイストとしても人気の指揮者、茂木大輔の指揮により新たなファン層の獲得に努めた。

ロングランシリーズ、モーツァルトの誕生日 1 月 27 日に開催する「続・モーツァルトをあなたに」では名クラリネット奏者マティアス・グランダーが吹き振りを披露し、大いに観客を沸かせた。

「名曲・午後のオーケストラ」では、小泉音楽監督が 2019 年のメモリアルイヤーであるスッペ、ベルリオーズにスポットを当てた公演を開催した。また名匠、尾高忠明がお得意のイギリス音楽を披露。名誉客演指揮者の小林研一郎はチャイコフスキーの交響曲等で情熱のタクトを執った。ソリスト陣は、今や円熟の弦楽器プレイヤーである前橋汀子や山崎伸子が熟達のパフォーマンスをお届けしたほか、アルメニア出身マルディロシアンがグリーグの協奏曲で弾き振りの離れ業を披露。またヨーロッパでの活躍も著しいピアニスト広瀬悦子がリストの協奏曲を好演した。

<その他>の巡回公演では、福岡市、北九州市で年末に「第九」公演をそれぞれ開催、また年始には福岡市と北九州市で「ニューイヤーコンサート 2020」を実施した。いずれの公演も年末年始恒例の風物詩として、多くの家族連れにお越しいただき盛況であった。

(1) 天神でクラシック・音楽プロムナード (4回) 会場：F F Gホール

Vol. 33 2019 年 4 月 13 日 (土) 指揮&お話=川瀬賢太郎
ヴァイオリン=中村太地

< ショスタコーヴィチの協奏曲と交響曲 >

グリンカ/歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

ショスタコーヴィチ/ヴァイオリン協奏曲 第 1 番 イ短調 作品 77

芥川也寸志/弦楽のための三楽章「トリプティーク」

ショスタコーヴィチ/交響曲 第 9 番 変ホ長調 作品 70

Vol. 34 2019 年 6 月 8 日 (土) 指揮&お話=鈴木優人
コントラバス=幣隆太郎、チェンバロ=山本庸子
ヴァイオリン=扇谷泰朋 (ソロコンサートマスター)
大山佳織 (首席奏者)、
齋藤羽奈子、葉石真衣

< マルチな才人・鈴木優人の選ぶ「イタリア」 >

ヴィヴァルディ/「調和の靈感」 第 10 番 RV580

(四つのヴァイオリンのための協奏曲)

ニーノ・ロータ／コントラバスと管弦楽のための協奏的ディヴェルティメント
メンデルスゾーン／交響曲 第4番 イ長調 「イタリア」 作品 90

Vol. 35 2019年9月27日（金） 指揮&お話＝茂木大輔
進行＝佐々木理恵

< 運動・芸術の秋に贈るスポーツと音楽 >
ロッシーニ／歌劇「ウィリアム・テル」序曲
ショスタコーヴィチ／バレエ音楽「黄金時代」より
オネゲル／交響的運動 第2番「ラグビー」
オフエンバック／喜歌劇「天国と地獄」序曲 ほか

Vol. 36 2020年1月27日（月） 指揮&クラリネット＝マティアス・グランダー
進行＝奥田 佳道

< 続…モーツァルトをあなたに！ Vol. 13 >
モーツァルト／歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲 K. 527
モーツァルト／クラリネット協奏曲 イ長調 K. 622
モーツァルト／交響曲 第39番 変ホ長調 K. 543

(2) 名曲・午後のオーケストラ (4回) 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

第17回 2019年6月29日（土） 指揮＝小泉和裕
ピアノ＝広瀬悦子

< 5年目の“名曲”感動再び 小泉の「幻想」 >
スッペ／喜歌劇「詩人と農夫」序曲
リスト／ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調
ベルリオーズ／幻想交響曲 作品 14

第18回 2019年9月7日（土） 指揮＝尾高忠明
チェロ＝山崎伸子

< 名匠・尾高の“英国音楽のたたずまい” >
ウォルトン／戴冠式行進曲「王冠」
エルガー／チェロ協奏曲 ホ短調 作品 85
ディーリアス／楽園への道（T. ビーチャム編曲）
G. ウィリアムス／海のスケッチ
エルガー／行進曲集「威風堂々」 第1番、第4番

第19回 2019年11月9日(土) 指揮&ピアノ=ヴァハン・マルディロシアン

< マルディロシアンのタクトが奏でる北欧音楽 >

シベリウス/交響詩 「フィンランディア」

グリーグ/ピアノ協奏曲 イ短調 作品16

グリーグ/組曲 「ペール・ギュント」 第1番、第2番

第20回 2020年2月15日(土) 指揮=小林研一郎

ヴァイオリン=前橋汀子

< コバケン・炎のチャイコフスキーと前橋・熟達の小品集 >

ベートーヴェン/「エグモント」作品84 序曲

サン＝サーンス/序奏とロンド・カプリチオーソ 作品28

マスネ/タイスの瞑想曲

サラサーテ/ツィゴイネルワイゼン

チャイコフスキー/交響曲 第4番 へ短調 作品36

(3) その他の巡回演奏会 (4回)

北九州巡回演奏会 <第九公演>

2019年12月22日(日) 会場:アルモニーサンク北九州ソレイユホール

指揮=小泉和裕(音楽監督)

ソプラノ=並河寿美、アルト=手嶋眞佐子、

テノール=城宏憲、バリトン=加未徹

合唱=北九州市民フロイデコール

ベートーヴェン/交響曲 第9番 ニ短調 作品125「合唱付き」

福岡巡回演奏会 <第九公演>

2019年12月23日(月) 会場:アクロス福岡シンフォニーホール

指揮=小泉和裕(音楽監督)

ソプラノ=並河寿美、アルト=手嶋眞佐子、

テノール=城宏憲、バリトン=加未徹

合唱=九響合唱団 ほか

ベートーヴェン/交響曲 第9番 ニ短調 作品125「合唱付き」

北九州巡回演奏会 <ニューイヤーコンサート2020>

2020年1月4日(土) 会場:北九州芸術劇場大ホール

指揮&ヴァイオリン=篠崎史紀

スッペ／喜歌劇「軽騎兵」 序曲
ベートーヴェン／ヴァイオリンと管弦楽のためのロマンス 第2番 ヘ長調 作品 50
ヨゼフ・シュトラウス／ワルツ「うわごと」
オッフエンバック／喜歌劇「天国と地獄」 序曲
ランナー／ワルツ「モーツァルト党」
J.シュトラウスⅡ／ポルカ「クラブフェンの森」
ヨーゼフ・シュトラウス／鍛冶屋のポルカ
ランナー／ワルツ「ロマンティックな人々」
J.シュトラウスⅡ／ポルカ「狩」 作品 373
J.シュトラウスⅡ／ワルツ「美しく青きドナウ」 作品 314

福岡巡回演奏会 <ニューイヤーコンサート 2020>

2020年1月5日(日) 会場：アクロス福岡シンフォニーホール
指揮&ヴァイオリン＝篠崎史紀

スッペ／喜歌劇「軽騎兵」 序曲
ベートーヴェン／ヴァイオリンと管弦楽のためのロマンス 第2番 ヘ長調 作品 50
ヨゼフ・シュトラウス／ワルツ「うわごと」
オッフエンバック／喜歌劇「天国と地獄」 序曲
ランナー／ワルツ「モーツァルト党」
J.シュトラウスⅡ／ポルカ「クラブフェンの森」
ヨーゼフ・シュトラウス／鍛冶屋のポルカ
ランナー／ワルツ「ロマンティックな人々」
J.シュトラウスⅡ／ポルカ「狩」 作品 373
J.シュトラウスⅡ／ワルツ「美しく青きドナウ」 作品 314

[3] 特別演奏会 4公演 (入場者数：3,649名)

(1) <三大交響曲の夕べ> 1公演 (入場者数：1,404名)

(2) <舞台芸術感動体験事業コンサート(アクロス万人コンサート)> 2公演
(入場者数：1,733名)

(3) <スペシャル・コンサート> 1公演 (入場者数：512名)

※ 予定していた<九響・春の子どもコンサート>、<東京公演>、<吹奏楽ジョイント・コンサート>の3公演は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

「三大交響曲の夕べ」は、平成29年度からの新企画として、中高校生を含む幅広い市民の皆さんが極めつけの交響曲3曲「新世界・未完成・運命」を1日で楽しめるよう企画したプログラムである。3年目となる今年度は鹿児島出身の下野竜也を招聘し、熱い演奏を

お届けした。

「舞台芸術感動体験事業コンサート（アクロス万人コンサート）」は、小・中学校生にクラシック音楽の魅力を知っていただくことを目的として、毎年、アクロス福岡と共同で開催しているコンサートで、2019年度も多くの生徒たちにクラシック音楽の喜びを体験していただいた。

「スペシャル・コンサート」は、アクロス福岡シンフォニーホールの改修工事が昨年4～5月にかけて行われたことにより定期演奏会の開始時期が7月にずれ込んだため、定期会員の会員数減少防止および新規契約の増加を目的に、2019年度定期会員の方々をご招待して5月に開催した。この公演では、指揮者を置かずソロコンサートマスター扇谷康朋のリーダーシップで演奏をおこない、耳の肥えた定期会員の皆さまを大いに魅了した。

（1）三大交響曲の夕べ

2019年 8月7日（水） 会場：アクロス福岡シンフォニーホール
指揮＝下野竜也

シューベルト／交響曲 第7番 ロ短調 D.759「未完成」

ベートーヴェン／交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」

ドヴォルザーク／交響曲 第9番 ホ短調 作品95「新世界より」

（2）舞台芸術感動体験事業コンサート（アクロス 万人コンサート）（2公演）

2019年 10月23日（水） 会場：アクロス福岡シンフォニーホール
指揮者＝中井章徳

チャイコフスキー／歌劇「エフゲニー・オネーギン」よりポロネーズ

カジノユキ編／「春夏秋冬」（早春賦～われは海の子～紅葉～雪）

モーツァルト／歌劇「フィガロの結婚」序曲

ヴェルディ／歌劇「リゴレット」より女心の歌

マスカーニ／歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲

プッチーニ／歌劇「トゥーランドット」より誰も寝てはならぬ

ビゼー／歌劇「カルメン」より前奏曲～アラゴネーズ～闘牛士

指揮者体験コーナー； ビゼー／歌劇「カルメン」より闘牛士

ヴェルディ／歌劇「アイダ」より凱行進曲

共催：公益財団法人アクロス福岡

（3）スペシャル・コンサート

2019年 5月25日（土） 会場：F F Gホール

コンサートマスター＝扇谷泰朋、

ヴァイオリン独奏＝西本幸弘、ヴィオラ独奏＝細川 泉

R. シュトラウス／13管楽器のためのセレナーデ

モーツァルト／ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲

モーツァルト／交響曲第41番ハ長調「ジュピター」K. 551

移動音楽教室について

[4] 移動音楽教室 1公演

「移動音楽教室」は、情操教育のため九響自らが学校などに出向いて演奏する公演である。2019年度は中村学園女子高等学校で1公演実施し、生徒に音楽芸術の素晴らしさについての認識を深めていただいた。

2019年12月6日(金) 中村学園女子高等学校

依頼演奏会について

[5] 依頼演奏会 129公演（オーケストラ公演：89公演、室内楽公演：40公演）

2019年度も企業、鑑賞団体、劇場、音楽事務所、学校などから依頼を受け主催者のリクエストに合わせ出演した。

今年度の主な依頼公演としては、2005年度から開始している「福岡県市町村振興協会」主催による「中学生の未来に贈るコンサート」を39公演実施した。

また、今年度も文化庁の「文化芸術による子供育成総合事業（巡回公演事業）」に採択されたため、6月、10月、11月の3回に分け、計9公演を南九州・沖縄エリアで実施した。さらに今年度はラグビーワールドカップ日本開催にちなみ、公式戦開催地である熊本、大分において「スポーツと音楽」と題して「天神でクラシック 音楽プロムナード vol.35」と同じプログラムを披露した。2015年度から始まった「日生劇場公演」は3公演を実施した。

昨年5月14日に逝去された故末永直行常務理事の追悼コンサートを故人の遺言に則り、末永文化センターに於いて11月24日、小泉音楽監督の指揮により執り行い、約300名の関係者が故人の遺徳を偲んだ。

また、オーケストラ公演とは別に「宗像ミアレ公演」「福岡県庁ランチタイムコンサート」「福岡市アジア美術館コンサート」「故中村哲氏追悼コンサート」ほか、室内楽編成で計40公演を実施し、市民の皆さまに音楽のすばらしさをお届けした。

2019年度の依頼公演、室内楽公演の詳細は次のとおり。

(依頼演奏会)

	<開催地>	<主 催>	<内 容>
2019年			
4月 2日(火)	福岡	ビルボードジャパン	玉置浩二コンサート
4月 21日(日)	熊本	ハウス食品	ファミリーコンサート
5月 12日(日)	熊本	熊本地震復興祈念演奏会実行委員会	熊本地震復興祈念コンサート
5月 27日(月)	久留米	福岡県市町村振興協会	中学生公演
5月 28日(火)	久留米	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
6月 1日(土)	久留米	そよ風ホール	そよ風ホール演奏会
6月 4日(火)	城島	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
6月 5日(水)	筑紫野	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
6月 12日(水)	須恵	福岡県市町村振興協会	中学生公演
6月 13日(木)	飯塚	福岡県市町村振興協会	中学生公演
6月 14日(金)	筑後	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
6月 15日(土)	福岡	KBC九州朝日放送	辻井伸行コンサート
6月 18日(火)	宮崎県延岡	文化庁	文化庁巡回公演 (中学校)
6月 19日(水)	宮崎県延岡	文化庁	文化庁巡回公演 (小学校)
6月 21日(金)	宮崎	文化庁	文化庁巡回公演 (特別支援学校)
6月 25日(火)	長崎県佐世保	佐世保市教育委員会	子ども音楽鑑賞会 (2公演)
7月 2日(火)	吉富	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
7月 3日(水)	太宰府	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
7月 6日(土)	宗像	宗像ユリックス	宗像ミアーレ音楽祭プレ公演
7月 8日(月)	大野城	福岡県市町村振興協会	中学生公演
7月 9日(火)	大野城	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
7月 10日(水)	太宰府	福岡県市町村振興協会	中学生公演
7月 11日(木)	筑紫野	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
7月 12日(金)	筑紫野	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
7月 14日(日)	久留米	ヤマトホールディングス	音楽宅急便クロネコファミリーコンサート
7月 20日(土)	筑前	筑前めくばー	ファミリーコンサート
7月 21日(日)	宗像	宗像ユリックス	宗像ミアーレ音楽祭プレ公演
8月 3日(土)	福岡	日生劇場	日生劇場「アラジン」公演
8月 11日(日)	香川県高松	日生劇場	日生劇場「アラジン」公演
8月 18日(日)	久留米	石橋文化センター	ドラゴンクエストコンサート
8月 25日(日)	福岡	日本フルート協会	日本フルート協会コンサート

	<開催地>	<主 催>	<内 容>
9月 3日(火)	久留米	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
9月 13日(金)	飯塚	日生劇場	日生劇場「アラジン」公演
9月 28日(土)	熊本	熊本県立劇場	熊本公演
9月 29日(日)	大分	iichiko 総合文化センター	大分公演
10月 1日(火)	古賀	福岡県市町村振興協会	中学生公演
10月 2日(水)	古賀	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
10月 3日(木)	久留米	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
10月 5日(土)	福岡	アクロス福岡	アクロス・クラシックふえすた
10月 15日(火)	鹿児島県指宿	文化庁	文化庁巡回公演 (小学校)
10月 16日(水)	鹿児島	文化庁	文化庁巡回公演 (小学校)
10月 17日(木)	鹿児島県日置	文化庁	文化庁巡回公演 (中学校)
10月 19日(土)	福岡	福岡県立福岡高等学校	百周年記念講堂柿落し (2公演)
10月 26日(土)	福岡	オリックス宮内財団	特別支援学校公演
10月 29日(火)	篠栗	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
10月 30日(水)	須恵	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
10月 31日(木)	城島	福岡県市町村振興協会	中学生公演
11月 3日(日)	福岡	福岡市バレエ協会	バレエフェスティバル
11月 5日(火)	大野城	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
11月 6日(水)	太宰府	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2公演)
11月 13日(水)	沖縄県本部	文化庁	文化庁巡回公演 (中学校)
11月 14日(木)	沖縄県沖縄	文化庁	文化庁巡回公演 (小学校)
11月 15日(金)	沖縄県豊見城	文化庁	文化庁巡回公演 (小学校)
11月 24日(日)	福岡	お別れの会実行委員会	末永直行氏お別れの会
12月 1日(日)	福岡	日本自動車連盟	J A F 「音楽日和」演奏会
12月 3日(火)	福岡	西日本シティ銀行	「NCB音楽祭」公演
12月 14日(土)	宮崎県延岡	延岡総合文化センター	「第九」コンサート
12月 15日(日)	大分	大分第九を歌う会	「第九」コンサート
12月 18日(水)	福岡	大賀薬局	クリスマスコンサート
12月 25日(水)	福岡	福岡トヨタ自動車	レクサスコンサート
12月 28日(土)	久留米	久留米音楽協会	「第九」コンサート
2020年			
1月 8日(水)	長崎	親和銀行	ニューイヤーコンサート
1月 9日(木)	熊本	熊本銀行	ニューイヤーコンサート
1月 10日(金)	佐賀	佐賀銀行	ニューイヤーコンサート

	<開催地>	<主催>	<内容>
1月11日(土)	福岡	福岡銀行	ニューイヤーコンサート (2公演)
1月14日(火)	北九州	福岡銀行	ニューイヤーコンサート
1月15日(水)	長崎県佐世保	親和銀行	ニューイヤーコンサート
1月18日(土)	久留米	城島総合文化センター	九響城島公演
2月2日(日)	福岡	日本演奏連盟	新進演奏家育成プロジェクト
2月11日(火・祝)	宗像	宗像ユリックス	宗像ミアーレ音楽祭プレ公演

(以上、89回)

(室内楽公演)

	<開催地>	<主催者>	<内容>
2019年			
4月10日(水)	福岡	九州電力	川合辰雄氏お別れの会
4月26日(金)	久留米	久留米文化振興会	石橋正二郎氏生誕130周年記念
4月28日(日)	福岡	福岡市	福岡市美術館
5月7日(火)	福岡	福岡文化財団	N C B音楽祭
5月8日(水)	宗像	宗像ユリックス	宗像ミアーレ音楽祭プレ (2公演)
5月14日(火)	宗像	宗像ユリックス	宗像ミアーレ音楽祭プレ (2公演)
5月15日(水)	宗像	宗像ユリックス	宗像ミアーレ音楽祭プレ (2公演)
5月17日(金)	宗像	宗像ユリックス	宗像ミアーレ音楽祭プレ (2公演)
6月9日(日)	宗像	宗像ユリックス	宗像ミアーレ音楽祭プレ
8月12日(月・祝)	福岡	福岡市	福岡アジア美術館
9月30日(月)	大分	ヤマトホールディングス	音楽宅急便
10月5日(土)	福岡	アクロス福岡	クラシックふえすた
10月6日(日)	福岡	アンプロデュース	日米欧電力サミット
10月20日(日)	福岡	福岡市	福岡アジア美術館
10月24日(木)	福岡	福岡市	福岡市立八田小学校
10月24日(木)	福岡	福岡銀行	ビルの谷間のコンサート
11月18日(月)	佐賀	佐賀県教職員互助会	スクールコンサート
11月25日(月)	佐賀県唐津	佐賀県教職員互助会	スクールコンサート
11月25日(月)	田主丸	福岡県市町村振興協会	特別支援学校
11月26日(火)	佐賀県鹿島	佐賀県教職員互助会	スクールコンサート
11月26日(火)	築城	福岡県市町村振興協会	特別支援学校
11月26日(火)	福岡	福岡市	福岡市立小田部小学校
11月27日(水)	佐賀県伊万里	佐賀県教職員互助会	スクールコンサート

	<開催地>	<主 者>	<内 容>
11月27日(水)	太宰府	福岡県市町村振興協会	特別支援学校 (2公演)
11月28日(木)	佐賀県伊万里	佐賀県教職員互助会	スクールコンサート
11月28日(木)	小郡	福岡県市町村振興協会	特別支援学校
11月28日(木)	福岡	福岡市	福岡市立鳥飼小学校
11月29日(金)	佐賀	佐賀県教職員互助会	スクールコンサート
12月7日(土)	福岡	福岡アートミュージアムパートナーズ	福岡市美術館
12月16日(月)	福岡	福岡県	福岡県庁 (2公演)

2020年

1月13日(月・祝)福岡	福岡文化財団	N C B 音楽祭
1月30日(木) 福岡	福岡県	中村哲氏追悼
2月9日(日) 柳川	福岡県退職教職員協会	柳川みやま支会
2月16日(日) 福岡	福岡市	福岡アジア美術館

(以上、40回)

【参考】

	2019年度実績 (令和元年度)	2018年度実績 (平成30年度)	回数増減
定期演奏会	10公演	11公演	1公演減 ^{※1}
巡回演奏会	12公演	11公演	1公演増 ^{※2}
特別演奏会	4公演	5公演	1公演減 ^{※3}
移動音楽教室	1公演	1公演	増減なし
依頼演奏会	89公演	108公演	19公演減 ^{※4、※5}
室内楽公演	40公演	39公演	1公演増
合計	156公演	175公演	19公演減

※1… 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1公演中止

※2… 「第九公演(福岡)」が名曲・午後のオーケストラシリーズから独立

※3… 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3公演中止

※4… 「中学生の未来に贈るコンサート」12公演減

※5… 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3公演中止